

取組現場へGO～（西北地域県民局の巻 その6）

ひろみ君：いろんな所で環境公共を行っているけど、取組現場へ行ってみたいなあ～。

お べ 様：それじゃ本年実施した3つの現場へ連れて行ってあげよう。まずは中泊町高根地区。

ここでは湛水防除事業を実施しているんだけど、その排水路の脇に看板を設置したんだ。

ひろみ君：結構立派な看板だね。子供の絵が描かれている・・・

お べ 様：去年、地元の薄市小学校児童と一緒に、排水路の生物調査をした際、外来魚（ブラックバス）が見つかったんだ。まさかこの排水路にブラックバスがいるとは思わなかった。それから調査をしているとき、排水路沿いにたくさんのゴミがあることに子供たちはびっくり。身近な水路について、今まであんまり意識していなかったのがわかった。だから小学校では子供たちに排水路の現状をまとめさせて参観日に発表したんだ。

ひろみ君：この看板は子供たちの意見が反映されている内容となっているんだね。

お べ 様：そうだよ。

将来地域を担っていく子供たちの意見は貴重なんだ。

ひろみ君：看板はだれが設置しているの。

お べ 様：環境公共推進協議会のメンバーがスコップ持参で協力し



てくれたんだ。会長自らスコップで作業してくれたし、重機もメンバーの方が出してくれた。地域の人たちが一丸となって協力してくれた。多少時間がかかったけどネ。

ひろみ君：米・マイロードの終点、信号で止まったら左側にあるから、けっこう目立つよ。

お べ 様：次はつがる市にある吹原小堤ため池だ。堤体にアジサイ苗を植えた現場だよ。

このため池では、去年から堤体の改修工事を行っているんだが、協議会メンバーから将来の草刈りが大変になるので、「草刈りに参加するなんかいい方法がないものか」という意見がだされた。みんながため池に足を運ぶいい方法・・・??

ひろみ君：あ、わかった。アジサイを植えることでみんなが管理する必要が生じる。そうしたらため池に集まることになるよね。

お べ 様：そのとおり。地域にはいろんな人が住んでいる。

全員が農家とは限らないんだ。サラリーマンのひとだっていて、アジサイが大好きな人だっていて。ため池に興味がなくともアジサイを通してため池に来てもらうことが大事なんだよ。

ひろみ君：植えたアジサイが立派に咲いたら手入れするのも楽しくなるしね。



お べ 様：今回は環境公共プロフェッショナルの原田久典氏を迎えて植栽方法を教えていただいたけど、来年は管理方法について勉強会をするらしいよ。

ひろみ君：立派なアジサイ。来年が楽しみだなあ～

お べ 様：ここのため池なんだけど、水源が湧水なんだよ。
だから水がとてもきれいなんだ。メダカやアサザといった貴重な生物もいるので地域の人みんなで観察しながら、アジサイの管理と一緒に生態系を見守ることができれば理想なんだ。

ひろみ君：なんとなく環境公共ってわかってきたような気がする。

お べ 様：最後の現場もため池だよ。

ひろみ君：またアジサイの植栽だったりして。どこのため池？

お べ 様：つがる市にある出来島大堤ため池というんだ。このため池は土砂の堆積が多くなって、水を貯める能力が少なくなってしまったんだ。そこに住んでいる魚や、水生植物などもだんだんなくなってしまった。そのために浚渫工事を行っているんだよ。

ひろみ君：ここではどんな取組をしているのかなあ～

お べ 様：出来島大堤地区環境公共協議会では地域の目標として「出来島ため池資源を未来へつなげよう」、「出来島・水の資源8つの沼」を掲げて、それに基づいていろんな取組をしているんだ。今年は外来魚駆除とジュンサイの移植作業を行うんだ。

ひろみ君：外来魚の駆除ってブラックバス？

お べ 様：出来島集落の周りには8つのため池があるんだけど、ほとんどのため池にブラックバスがいるんだ。
ブラックバスは食欲旺盛で在来種の稚魚なんかは食べられてしまう。結局ブラックバスしかいない沼になってしまうんだ。引きが強いので釣り人が放流しているのが原因だけど、絶対にやめてもらいたい。

ひろみ君：ブラックバスがいる限り、元のため池には戻らないんだね。地道だけど駆除作業を続けていくしかないんだ。



鬼沼でのブラックバス駆除作業



捕獲したブラックバス



出来島大堤ため池には立派な鯉が！

お べ 様：駆除は平成21年から沼を変えながら毎年地引網を使って行っているんだよ。

ひろみ君：ジュンサイの移植作業はなぜ行うの？

お べ 様：土砂が堆積してジュンサイが生育できなくなっているんだ。ジュンサイは水質を見極めるひとつのバロメータになる。ジュンサイが生えているため池は水がきれいである証拠なんだ。
以前のようなジュンサイの群落を復元する取組をするんだよ。出来島大堤地区環境協議会は斉藤組合長をはじめ「これが地域力」という感じ。メンバーがとても元気なんだ。

（11月1日にジュンサイ植栽、栈橋、看板設置を行う予定）

ひろみ君：ジュンサイの苗、どう植えるんだろう。楽しみだなあ・・・

